

針を策定し、障がい者の就労機会の確保に取り組みます。

### ◆「市政情報・広告モニター」事業の活用で自主財源確保を

問 市の財政負担もなく実施できる「市政情報・広告モニター」事業を活用し自主財源の確保を図っては。

答市長 広告事業者の参入意欲も確認の上、新庁舎も含めた公共施設への設置を検討します。

### 官民共同で「吉川市民ガイドブック」の発行を

五十嵐 恵千子

問 行政の主な制度や手続き、公共施設の案内図など、市民の生活に役立つ情報を整理して掲載した「市民ガイドブック」を官民共同で自主財源確保に努め作製し、全戸へ配布を。

答政策室長 情報の即時性を担保できるか、また、広告収入が見込めるか、調査・研究します。

問 ①ホームページで行政情報を見ている割合は。②紙ベースで情報を望む市民へ、市制施行20周年記念に作製する市勢要覧に併せて掲載しては如何か。

### ◆協働事業提案制度の推進を

問 当制度を創設するに至った背景と市民に期待することは。

答市長 見過ごされやすい地域課題を、市民の新たな発想や手

法を活かし市との協働により課題解決に取り組むことで、地域コミュニティ意識の高揚に繋がることから創設。今後、市民へ説明会、提案募集、審査などを経て翌年度の実施となります。

### ◆子宮頸がん・胃がん予防は

問 ①接種と検診の向上を。②ピロリ菌除菌治療が保険適用となった今、予防対策向上を。

答市長 ①中学1年生女子全員へ個別に接種勧奨を実施。②医師会の協力を得て実施把握に努めます。

### 美南小学校通学路に信号機、横断歩道の設置を

小野 潔

問 美南小学校通学路予定の美南5丁目交差点に信号機と横断歩道を開校までにとの声を受け、市では吉川警察へ設置の要望をし、4月の開校に間に合わずとの回答があったということですが、430名の児童中410名が利用する交差点、設置がされない

と280名からの児童が迂回をよぎなくされます。保護者の方、学校関係者も大変に困っているとの声を多く聞きます。市が要望を行った経緯、経過と吉川警察の回答の内容を詳細に、また今後の展望については。

答市民生活部長 市長も吉川警察へ直接出向いて要望した。早期設置要望に努力したい。



横断歩道が設けられ、今後は信号機設置が待たれる

### ◆ご当地ナンバープレートの作成・交付を

問 原動機付自転車のナンバープレートに「なまりん」等キャラクターをモチーフとした、郷土色あふれたご当地ナンバーとして、作成交付する事業を平成28年度、市制施行20周年記念事業としては。

答市長 市制20周年を一つのきっかけに検討したい。

### SNSを活用した情報発信の活用に関して

稲葉 剛治

問 広報誌のような紙媒体、回覧板、掲示板、市HP等と連動した、Facebook、book等ソーシャルメディアの活用を吉川市としてどのように検討しているか。

答市長 組織として一体性の保ち方等の課題もあるが、災害や観光情報等の情報共有が出来ると考えている。慎重に調査研究

していききたい。

### ◆公園キャンプ場を併設した道の駅設置について

問 「吉川のブランド戦略」という視点を持ちオリジナリティを持った市内外のコミュニティセンターの場、お子さんから高齢者まで楽しめる場となればと考えるがいかがか。

答市長 地場産の販売、PR、交流の場、地域の方のコミュニケーションの場として、今後可能性を含めて検討していきたい。

問 機能を備え、地域性を活かした公園キャンプ場併設の「道の駅」を提案したいがどのように考えるか。

答都市建設部長 公園とキャンプ場の併設の際には大規模な敷地や専門施設が必要になってくると考えられる為、現状では難しい。

### 駅前市民サービスセンターのサービスの充実について

加藤 克明

問 駅前市民サービスセンターにも駐車スペースを確保すべきでは。

答総務部長 駅前市民サービスセンターの利用者は、自転車あるいはバス等の公共交通機関を利用される方が多いので、駐車スペースの確保については、今

後、有料駐車場の活用などを含め、研究していく。

問 平成25年10月より旅券発行業務がスタートする。このサービスセンターでも実施すべきと考えるがいかがか。

答総務部長 県バスポートセンターへ発送する集配業務は、各市町1カ所、本市では、市役所を指定しており、駅前市民サービスセンターで旅券発行業務を行った場合、申請書類を市役所へ移動することが必要となり、セキュリティや防犯上の問題が大きいことから、実施は難しい。

問 平日申請が難しい方への休日や夜間の受付については。

答総務部長 県バスポートセンターと外務省の「旅券システム」が稼働している時間が、平日の9時から16時30分までとなっており適正な審査が行えないため実施は困難。土・日は交付のみ行うが、夜間の受付は、開設後の状況を見ながら対応していく。

### 小中学校普通教室へエアコン設置を

遠藤 義法

問 最高気温35度以上の猛暑日が過去最多を数えています。猛暑は子どもたちの学習環境にも影響を与えており、早急にエ

アコンを設置すべきと考えますが。

答教育長・教育部長 暑さ対策として全普通教室へ扇風機を設置している。エアコン設置は現在考えていません。教室の温度は測定していませんが、今後計測していききたい。

### ◆スポーツ施設の拡充を

問 スポーツ人口・団体数から施設は不足しており、現状と施設拡充の計画を伺います。

答教育長 当市の施設は屋内が13施設、屋外が12施設、スポーツ団体は108で土・日の利用が多い。中学校は部活が優先されており、大人は譲り合って利用できるようお願いしている。今後、中川の築堤工事による河川敷をグラウンドとして利用できるよう要望していきたい。

### ◆市民の健康と公的医療を守るために

問 安倍首相が参加表明するTPPは「非関税障壁」撤廃から国民皆保険制度がなくなる懸念があります。市長の見解は。

答市長 我が国の皆保険制度は最も大切な守るべき原則であると認識しており、TPP交渉にあたってはこの原則を揺るがすことがないよう強く要望する。

## 答えて市長！一般質問

次ページへ続く